

2017年春号

編集発行：秋葉就一と市政に参加する会（討議資料・会員募集中）

2017年4月中旬発行

連絡先：八千代市大和田新田312-9-201

八千代市長

<http://shuichi.akiba.coocan.jp/>

## ◆秋葉就一の市政レポート◆No. 16

電子メール：akibasanka@yahoo.co.jp

TEL/FAX 047-489-1650

市長就任3年11ヶ月、2015年度決算で財政改善！

### 市が予算・計画・庁舎整備 に関する市民説明会を予定

4月22日（土）

午後2時半～5時（受付2時～）

総合生涯学習プラザ 多目的ホール



参加費不要、担当課：八千代市役所財政課

私は、八千代市民19万6千人のために、「住み続けたいと思えるまち・八千代」の実現を目指して全力で市政改革に取り組んでまいりました。この16号では、市役所建て替え、予算・計画・庁舎整備に関する市民説明会の開催予定と、今後の市政改革プラン（裏面）を記します。

4月16日の「秋葉就一を激励する会」には大勢の方にお越し頂き、誠に有難うございました。保坂展人・世田谷区長にお越し頂き、講演「<5%は変えさせてもらう>から始まった世田谷区政改革」もして頂きました。以下の「語る会」では、任期満了まであと1ヵ月となる時点で、秋葉が過去4年弱の市政改革の概要を市民の皆様にご説明するとともに、次回のマニフェスト予定の何らかの討議資料も配布する予定です。市民の皆様のご意見も伺います。（裏面がマニフェスト素案）

#### A. 市役所建替に向けて動き出す

昨年12月補正予算で、庁舎整備手法等調査委託等約1800万円を計上。庁舎整備手法等調査委託では、建て替える庁舎の範囲の検討、民間資金等の活用を含む整備手法の検討、市民アンケートなどを行う。2月3日の入札でパシフィックコンサルタンツ（株）が1512万円で落札。来年3月末までの契約。

5人の学識者からなる庁舎整備手法等専門会議も本年3月末に立ち上がり、その第1回が4月25日（火）午前10時～、市役所別館第1・第2会議室で開催予定。傍聴できます。

#### B. 市が予算・計画・庁舎整備に関する市民説明会を4/22に

2017年度当初予算と今後の財政収支見直し、第4次総合計画後期実施計画や公共施設等総合管理計画アクションプラン、本年1月1日に市制施行50周年を迎えたことを記念した事業、耐震性の不足（最低Is値が0.21）や設備の老朽化が進み、スペースも不足してきた市庁舎の建て替えによる耐震化整備について、概要や経緯、今後予定している取り組みが市から市民の皆様にご説明されます。私も出席します。ぜひご参加を。

#### ★第11回 秋葉就一と市政を語る会

- ・日時：4月22日（土）午前10時～正午
- ・場所：勝田台公民館 講習室
- ・主催：秋葉就一と市政に参加する会

#### ★第3回 秋葉就一市政座談会 in 米本

- ・日時：4月30日（日）午前10時～正午
- ・場所：阿蘇公民館 2階 講習室
- ・主催：秋葉就一と市政に参加する会

# ステップアップやちよ **秋葉 就一** は八千代市をさらに

住みたい、住み続けたいと思えるまちにします（暫定版）

- 1. 子育て支援・教育環境のさらなる充実** ●保育士の処遇改善
- 米本南保育園の耐震改修、八千代台保育園・高津南保育園の建て替えを含む耐震化整備
  - 八千代台西小・大和田南小・南高津小を含むトイレの洋式化等の抜本改修、小中学校の大規模改修
  - 緑が丘地区の160名規模の認可保育園建設に対する補助等、保育園・学童保育所のさらなる定員増

**2. 市庁舎の総合的な整備など公共施設の老朽化対策と  
公共施設マネジメントの推進**

- 市役所本庁舎の耐震化・老朽化対策・スペース不足解消・庁舎分散の一部解消等のため、市役所本庁舎の建て替えを本格的に進めます（ワンストップサービス・総合窓口も導入）。
- 東消防署の建て替え、児童発達支援センターの建て替え、学校給食センター東八千代調理場の建設等
- 住民票等のコンビニ交付の2018年半ばまでの導入

**3. スポーツ環境の改善・充実**

- ★ 市民球場のリニューアルで再び高校野球を見られるように。
- ★ 市民体育館等の改修
- ★ 総合グラウンド使用料の高校生割引の本格的導入、総合グラウンドの夜間照明利用料の半額値下げ
- ★ 市民体育館にあるバスケットボールの電子得点表示板を更新します

**4. 旧市街地のまちづくりと住宅政策の強化・推進**

- ★ 八千代台地区の再活性化（まずはまちづくりマネージャーを2017年度も継続配置）
- ★ 大和田駅北口開札の常時オープンの実現（市と京成電鉄の間で話が進んできてます）
- ★ 住生活基本計画の策定と若者の住宅支援

**5. 観光推進と八千代オリジナルの発掘・活躍支援**

- ◆八千代ふるさと親子祭の補助金の増額で打ち上げ花火の飛躍的増発（3千発から8千発に）
- ◆オリジナル料理の開発支援、アーチストバンクの整備
- ◆新川とバラの花を生かしたまちづくりと観光振興、日本一になったなべ料理を生かしてシティーセールス

**6. 若者や無作為抽出を含む市民参加の拡大と  
次期基本構想の策定における市民参加の拡大**

- ▲本市は4年後までに市の全体計画である（仮称）第5次基本構想を策定しなければならない
- ▲若者世代への無作為アンケートの実施（八千代に定住するための条件を尋ねる）
- ▲無作為抽出含む市民で市民討議会設置。新しい提案が出やすいワークショップや公聴会の実施。

**7. 再生可能エネルギーの普及・推進**

- ◆地産池消型の再生可能エネルギーの事業化支援
- ◆その他の形態の再生可能エネルギー支援・推進
- ◆公共施設の屋根貸しで歳入増
- ◆リース含むLED導入で電気代大幅節減

**8. やっぱり大事なこと**

- ◆耐震診断未実施施設について、早急に耐震診断を実施
- ◆東葉高速の回数券や企画乗車兼の改善で運賃負担軽減
- ◆青年市長会への加入継続による、遠方自治体との災害時相互援助協定の継続（秋葉市長下で実現した）
- ◆公共施設ファシリティマネジメントの推進（老朽化した保育園・学童保育所・すてっぷ21・公民館等への対策。複合施設化などで維持管理費節減）
- ◆医療センターで放射線治療が受けられるように
- ◆学校から体罰といじめをなくす。中高生の居場所増
- ◆谷津・里山の保全と活用。遊休農地の活用。
- ◆100 指定ごみ袋の価格を200 用の半分に値下げ。不燃ごみ用100 袋の創設。
- ◆高齢者支援タクシー券・福祉タクシー券の継続
- ◆認知症サポーター養成講座のさらなる拡充
- ◆農業施設など指定管理施設に利用料金制を導入
- ◆男女共同参画の推進（審議会等の女性比率アップ）
- ◆化学物質やアレルギー食品による健康被害防止

―――  
★過去4年で実現したこと（一部を掲載）★

- ◆東葉高速鉄道の通学定期券の約2割値下げ
- ◆子ども医療費助成制度の対象年齢の拡大
- ◆中央図書館・市民ギャラリーの維持管理運営費削減
- ◆市内4ヶ所にブックポスト設置
- ◆「財政運営の基本的計画」を策定
- ◆「公共施設等総合管理計画アクションプラン」策定
- ◆市民税1%NPO 支援制度見直しで投票資格者拡大
- ◆給食食材の放射性物質検査器の導入
- ◆事業仕分けを実施
- ◆不燃・有害ごみを同じ日に出せることにして月2回
- ★市長給与・期末手当等の3割カット約4年間継続